

## 広島県

## ナイトタイムエコノミーのポテンシャルについての勉強会を開催

### 支援概要

#### ■支援の経緯

世界遺産に登録された「原爆ドーム」や「厳島神社」など有名観光スポットが多く、訪日外国人からの興味関心が高い広島だが、観光客の滞在時間が短いことが課題となっており、その原因のひとつとして、「夜の賑わい」の不足が指摘されている。消費額の向上を図る施策のひとつとしてナイトエンターテインメントがあるが、それに関する知識が不足しているのが現状である。今制度を利用して県の観光行政に携わる団体を集めてナイトタイムエコノミーに関する勉強会を開催したいと考えている。講師には、数々の訪日外国人向けナイトタイムコンテンツを発掘したF氏と風営法に詳しいS氏に要請を行い、国内外問わずトレンドを教示いただき、インバウンド向けナイトエンターテインメントの拡大・充実に繋がる支援を期待したい。

#### ■専門家による具体的な支援内容

F氏とS氏によるパネルディスカッション形式での講演を行った。講演では訪日外国人観光客が日本の「夜」はエンターテインメントが弱いと感じており、データとして観光客における夜のコト消費割合は他の国と比較すると圧倒的に低い点を説明。一方、風営法改正以来、遊興は午前5時まで営業でき、夜間の時間創出の環境は整っていることを説明した。また夜に対する負のイメージを払拭するための環境をどう整備していくかや、昼と夜が同じように行動できる環境づくり、五感に訴える街づくりをどのように行っていくかなどの方法論を示し、ナイトタイムエコノミーの持つポテンシャルについて説明を行った。

### 支援の効果

セミナー後のアンケートではナイトタイムエコノミーという言葉は知っていたが、今回のセミナーではじめて概念を理解することができたという声が多くあり、実りあるセミナーとなった。広島は欧米からの観光客が多いため、ナイトタイムエコノミーの施策は積極的に推進していきたい。今回の支援は良いきっかけとなる。



### 専門家の声

広島には外国人観光客が多く訪れるが、観光消費額は低い。それは欧米人の嗜好と合っていないのが原因だと思います。

この支援を契機に欧米人が多い土地柄を活かしてナイトタイムエコノミーの先進地域となるよう積極的に取り組んでいただけたら幸いです。

### 団体の声

来年度の事業計画をするうえで大変参考になった。また海外のナイトタイムエコノミーの事例など目から鱗が出る内容のセミナーだった。

今後もこのような勉強会を継続して開催し、具体的に推進していきたい。